

2 気運醸成イベントの開催

平成29年度から、東京2020大会に向けた気運醸成を目的としたさまざまなイベントを展開しました。

スポーツ体験イベントでは、子どもたちに「スポーツの魅力」を伝えるべく、各競技の第一線で活躍したアスリートにご参加いただきました。そのほか、歴代のトーチの展示や東京五輪音頭-2020-の振付講習、絵画コンクール等、多彩なイベントにより大会気運の醸成を推進しました。

【東京2020大会の開催に向けた気運醸成実施イベント一覧表】

イベント名	開催日	参加者数	詳細
東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアー	平成29年6月3日(土)・4日(日)	約300名	P.17
パラスポーツフェスタin新宿コズミックセンター	平成29年6月3日(土)・4日(日)	340名	P.18
全校フラッグメモリアルツアー	平成29年6月5日(月)～9日(金)	約12,000名	P.19
映画「東京オリンピック」上映会	平成29年8月3日(木)	約200名	P.20
東京2020オリンピックに向けた1000日前記念イベント 今日からみんなアスリート★子どもスポーツデーin新宿コズミックセンター	平成29年10月28日(土)	約800名	P.21
東京2020パラリンピックに向けた1000日前記念イベント パラスポーツチャレンジin新宿	平成29年11月19日(日)	312名	P.22
地域のイベントにおける東京2020大会普及啓発ブースの出展	平成29年12月～令和2年1月	4,763名	P.23
東京2020大会に向けた777日前記念イベント～新宿から世界へ～ ベストをめざして 夢・チャレンジ!	平成30年6月9日(土)	約2,700名	P.24
東京五輪音頭-2020-講習会	平成30年度(計5回)・令和元年度(計20回)	1,401名	P.26
古代オリンピアから日本へ 想いをつなぐトーチ展	平成30年8月29日(水)～9月9日(日)	2,244名	P.27
東京2020大会に向けた500日前記念イベント～新宿から世界へ～ キミがかがやく 夢・チャレンジ!	平成31年3月3日(日)	約2,000名	P.28
やってみよう!アーティスティックスイミング	令和元年7月15日(月・祝)	47名	P.30
「その応援から感動がはじまる!チャレンジ!2020」絵画コンクール	令和元年7月上旬～9月6日(金)(募集) 令和元年12月1日(日)(表彰式)	1,206名	P.31
東京2020オリンピック・パラリンピック開催まであと1年!記念イベントin新宿～アスリートのスゴさを体感!～	令和元年7月27日(土)・28日(日)	2,275名	P.32
スポーツを科学する	令和元年7月27日(土)・28日(日)	1,063名	P.33
ラグビーワールドカップ2019™ パブリックビューイング	令和元年9月20日(金)～11月2日(土)	4,060名	P.34
新宿区・伊那市のこどもたちによるオリンピック・パラリンピックに向けた!体験交流ツアー	令和元年11月3日(日)～4日(月・祝)	62名	P.35
東京2020大会に向けた250日前記念イベント～新宿から世界へ～ひろがる未来に 夢・チャレンジ!	令和元年12月1日(日)	約3,100名	P.36
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた展示会	令和3年3月20日(土・祝)～5月23日(日)	1,446名	P.38
READY STEADY TOKYO-陸上競技ライジングスターチャレンジ	令和3年5月8日(土)	42名	P.39
東京オリンピック・パラリンピック聖火リレートーチ巡回展示	令和3年7月3日(土)・4日(日)	約700名	P.39

東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアー

日時	【フラッグ歓迎セレモニー】 平成29年6月3日(土)10時～10時30分 【フラッグ展示】 平成29年6月3日(土)13時～21時・4日(日)9時～17時
会場	新宿コズミックセンター2階 大体育室(大久保3-1-2)
参加者数	約300名(フラッグ歓迎セレモニー)

内 容

東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアー（主催：東京都、東京2020組織委員会、JOC、JPC）は、リオデジャネイロ2016オリンピック・パラリンピックの閉会式で東京都に引き継がれたオリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグを多くの方に見ていただくための取組みとして、平成28年10月～平成31年3月の間に東京都内62区市町村及び日本全国を巡回しました。新宿区には、平成29年6月3日に到着し、フラッグ歓迎セレモニーとフラッグの展示を行いました。

【フラッグ歓迎セレモニー】

- ・フラッグツアーアンバサダーの釜本邦茂氏（メキシコシティ1968オリンピックサッカー銅メダリスト）より各フラッグの引継ぎ
- ・釜本氏によるトークショー及び小学生からの質問タイム

【フラッグ展示】

- ・各フラッグの展示
- ・東京2020大会PR映像の放映
- ・フラッグツアーの紹介パネルの掲出

※上記イベント終了後、平成29年6月5日～9日の間、各フラッグは、「全校フラッグメモリアルツアー」（P.19参照）として、新宿区内の小・中・特別支援学校を巡回しました（各校巡回後、新宿区役所本庁舎1階ロビーに展示）。



釜本氏(中央)から吉住区長(左)、酒井教育長(右)がフラッグを引き継ぎました。



区民の皆さんとともにフラッグを歓迎しました。

パラスポーツフェスタin新宿コズミックセンター

日 時	平成29年6月3日(土)11時～14時15分 6月4日(日)13時30分～15時30分
会 場	新宿コズミックセンター(大久保3-1-2)
参加者数	計340名(1日目：160名、2日目：180名)

内 容

パラスポーツ（障害者スポーツ）の体験を通じて、子どもたちにパラスポーツの楽しさや奥深さを知ってもらうことを目的として、3歳児～小・中学生を対象に開催しました。

- ・体験教室（車いすバスケットボール、ボッチャ、ブラインドサッカー、体操）
- ・パラリンピアンやパラアスリートによるトークショー
- ・写真家・清水一二氏撮影のパラスポーツ写真及びパラスポーツ競技紹介パネルの展示



車いすバスケットボール教室



ブラインドサッカー教室



ボッチャ教室



【運営協力】(順不同)

東京ガス(株)中央支店、(公財)新宿未来創造財団、新宿区スポーツ推進委員

全校フラッグメモリアルツアー

日 時	平成29年6月5日(月)～9日(金)
会 場	新宿区立小・中・特別支援学校 全40校
参加者数	約12,000名(区立学校全校児童・生徒)
内 容	

東京2020大会への子どもたちの期待感を高めるとともに、思い出として形に残るよう、区立学校をオリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグが巡回し、フラッグと児童・生徒との記念撮影を行いました。

撮影した写真で下敷きを作成し記念品として各校の児童・生徒に配布したほか、B1サイズのパネルに印刷して各校で掲出しました。



フラッグを実際に見て、一緒に記念撮影ができる貴重な機会になりました。



各校を巡回後、新宿区役所本庁舎1階で展示を行い、来庁者の方々にもご覧いただきました。

【各校の子どもたちに配布した記念品】

下敷きの表面は子どもたちとフラッグの記念撮影の写真、裏面は各校の校舎と校歌を載せています。

表面



裏面



映画「東京オリンピック」上映会

日 時	平成29年8月3日(木)12時30分～16時20分
会 場	四谷区民ホール(内藤町87)
参加者数	約200名
内 容	

1964年の東京オリンピックを振り返りつつ、東京2020大会に向けた自分たちの役割や、大会を成功させるためにできることを考えるきっかけとしてもらうことを目的として開催しました。近代オリンピックをテーマとした講演と映画上映の2部構成で行いました。

【第一部：講演「東京2020大会に向けて」】

前半は、早稲田大学スポーツ科学学術院教授（当時）であり、新宿区東京2020大会区民協議会座長の村岡功氏（写真左）を講師に迎え、講演「東京2020大会に向けて」を行いました。

村岡氏には、近代オリンピックの誕生から、現在抱えている諸問題、1964年の東京大会と2020年の東京大会の比較など、学術的な視点からオリンピックについて分析、解説を行っていただきました。

【第二部：映画「東京オリンピック」上映】

後半は、市川崑監督の映画「東京オリンピック」（1965年・2時間50分）を上映しました。

映画の中には、旧国立競技場やその周辺の様子、開会式で演奏する牛込仲之小学校の鼓隊の児童たちの姿など、東京1964オリンピックと新宿区とのつながりを感じさせるものも多くありました。



参加者は村岡氏の講演により、オリンピックに対する理解を深めた上で、後半の映画上映に臨むことができました。



区立幼稚園・小・中・特別支援学校の教職員の選択研修の一つとしても位置付けて実施したことから、多くの先生方が参加されました。

東京2020オリンピックに向けた1000日前記念イベント 今日からみんなアスリート★子どもスポーツデーin新宿コズミックセンター

日 時	平成29年10月28日(土)11時30分～15時40分
会 場	新宿コズミックセンター(大久保3-1-2)
参加者数	約800名
内 容	

東京2020オリンピックの開催1000日前を記念して、子どもたちが様々なスポーツを体験できるイベントとして開催しました。

- ・体験教室（サッカー、走り方、シンクロ、チアリーディング）
- ・スポーツライミングコーナー
- ・トリックアート撮影

（スポーツをテーマとしたトリックアートフォトコーナーを設置。撮影した写真は記念品としてプレゼントしました。）



三井梨紗子氏のシンクロ教室では、教室でシンクロの動きを体験しました。



トリックアートフォトコーナー。北澤豪氏にも力強いポーズで参加していただきました。



早稲田大学FALCONSによるチア教室



大会に向けて期待が高まる一日となりました。

【出演団体】

NPO法人日本コカリナ協会

【運営協力】（順不同）

新宿区教育委員会、早稲田大学チアリーダーズFALCONS、宝塚大学、新宿区空手道連盟

東京2020パラリンピックに向けた1000日前記念イベント パラスポーツチャレンジin新宿

日 時	平成29年11月19日(日)11時～15時
会 場	新宿コズミックセンター(大久保3-1-2)
参加者数	312名
内 容	

東京2020パラリンピックの開催1000日前を記念して、区民の方が、さまざまなパラスポーツにチャレンジできるイベント（主催：新宿区及び（公財）新宿未来創造財団）として開催しました。アスリートが講師となりパラスポーツの魅力を教えてくれたほか、お笑い芸人のみなさんが教室を盛り上げました。

- ・パラスポーツ体験（車いすバスケットボール、ウィルチェアーラグビー、陸上競技用義足体験、ボッチャ）、コーディネーショントレーニング、車いすレーサー試乗



ボッチャ体験。ボッチャの奥深さ・面白さに参加者は夢中になって楽しんでいました。



車いすバスケットボール体験。参加者たちは汗を流して楽しんでいました。

地域のイベントにおける 東京2020大会普及啓発ブースの出展

日 時	平成29年12月～令和2年1月 延べ37回
会 場	各地域センターほか区内各所
参加者数	4,763名 (平成29年度：330名、平成30年度：2,022名、令和元年度：2,411名)
内 容	

地域センターまつり、レガスまつり、ふれあいフェスタ、はたちのつどい、若者のつどい、ここ・からまつりなど、区内各地域で行われるイベントで、東京2020大会の普及啓発を行いました。

【平成29年度】

「トリックアートの写真撮影コーナー」を展開しました。楽しみながら大会への期待感を高めてもらえるよう、トリックアートは表彰台や聖火台、重量挙げをモチーフとして制作しました。なお、撮影した画像は、区内14か所に設置したデジタルサイネージ(P.50参照)での放映を通じて大会気運醸成に活用しました。



表彰台をモチーフにしたトリックアート

【平成30年度】

新たに床面と背景の2面構成のトリックアートを制作しました。モチーフはサッカーと走り高跳びで、漫画風の作品です。絵の上に立って写真を撮り、角度を変えて見ると、サッカーではオーバーヘッドキックをする姿に、走り高跳びでは背面跳びの瞬間に見えるため、参加者はとても盛り上がっていました。また、参加者には、その場で印刷した写真を記念品としてプレゼントしました。



漫画の世界に入り込んだような写真の撮影が楽しめました。

【令和元年度】

トリックアートに加え「オリジナルメダルづくり」を開始しました。参加者自身の名前と好きなオリンピック・パラリンピック競技の絵柄等を組み合わせてメダルのデザインをつくり、丸いコルクボードに印刷して世界に一つだけのメダルを制作しました。



オリジナルメダルづくりは毎回長蛇の列ができる人気のプログラムでした。

参加者は、オリジナルメダルを首にかけて、東京2020マスコットのデザインが入った表彰台パネルの前に立って記念撮影を楽しみました。



毎年10月の四谷大好きまつりではポッチャ体験などを通じて大会PRを行いました。
(協力:東京ガス(株)、新宿区スポーツ推進委員)

【コンテンツ制作・運営協力】

宝塚大学(東京メディア芸術学部)

東京2020大会に向けた777日前記念イベント ～新宿から世界へ～ ベストをめざして 夢・チャレンジ!

日 時	平成30年6月9日(土)9時50分～16時30分
会 場	愛日小学校(北町26)、牛込筆筒区民ホール(筆筒町15)
参加者数	約2,700名
内 容	

東京2020大会に向けて開催した777日前、500日前、250日前の各イベントは、東京2020大会の大会ビジョンに掲げられた3つの基本コンセプトをもとにイベント内容を企画しました。

777日前記念イベントは「全員が自己ベスト」をテーマに、子どもから大人まで多彩な体験へのチャレンジを楽しめるイベントとなりました。



体験教室

エスコートキッズ体験



イベントオープニングでは、アスリートたちを子どもたちが笑顔でエスコートしました。

運動会で役に立つ走り方教室



子どもたちは、オリンピックである塚原直貴氏(4×100mリレー銀メダリスト)から速く走るための練習方法のアドバイスをいただきました。

プレスキッズ体験



子どもたちが新聞記者になりきってアスリートに取材。新聞も作成しました。

つよいカラダをつくる食育プログラム



オリンピックの実際の食事を通じて、成長に必要なバランスの良い食事について学びました。

体験コーナー

来場者は、パラスポーツ体験（ボッチャ・車いすカーリング）のほか、バスボム作りや似顔絵カード作りなど多彩な体験を思い思いに楽しんでいました。

サイバーボッチャ体験



ボッチャのルールはそのままに、映像によるゲーム演出が楽しめました。

バスボム（固形入浴剤）作り



新宿養護学校の児童・生徒がイベントの参加者と一緒に制作しました。

講演会・コンサート

オリンピックである中村真衣氏（競泳銀メダリスト）、パラリンピアンである斉藤あや子氏（アーチェリー・車いすカーリング）による講演会や小・中学生によるコンサートをを行いました。

夢・未来講演会



斉藤あや子氏は「パラスポーツの挑戦」について講演しました。

夢・未来コンサート



演奏前に児童・生徒たちが東京2020大会に向けた抱負を語るなど、熱い内容の演奏となりました。

【出演団体】（順不同）

江戸川小、鶴巻小、四谷小、四谷中、新宿西戸山中

【出展団体】（順不同）

新宿養護学校、「目の見えない、見えにくい方と楽しむ折り紙研究会おりっこ」、(株)アシックス、ENEOS(株)、富士通(株)、(株)明治、総合警備保障(株)、大日本印刷(株)、(株)朝日新聞社

【運営協力】（順不同）

新宿区教育委員会、愛日小、あいじつ子ども園、(一社)日本車いすカーリング協会、(一社)日本ボッチャ協会、早稲田大学チアリーダーズFALCONS、(福)新宿区社会福祉協議会、日本生命保険相互会社、日本郵便(株)

東京五輪音頭-2020-講習会

日 時	平成30年度：平成30年6月22日(金)～7月11日(水)(計5回) 令和元年度前期：令和元年5月16日(木)～6月7日(金)(計10回) 令和元年度後期：令和2年1月20日(月)～2月16日(日)(計10回)
会 場	平成30年度：区立小学校5所(愛日・戸塚第二・四谷・柏木・落合第五) 令和元年度：地域センター10所
参加者数	計1,401名(平成30年度：324名、令和元年度前期：507名、令和元年度後期570名)

内 容

「東京五輪音頭-2020-」は、1964年に流行した「東京五輪音頭」を東京2020組織委員会が現代風にリメイクして制作したものであり、地域の盆踊りやお祭り、イベント等で広く歌い、踊ってもらおうと、平成29年7月に発表されました。

新宿区では「東京五輪音頭-2020-」の振付DVDやCDの貸出を行うとともに、振付を習得していただくための講習会を行いました。

【平成30年度】

区立小学校5所を会場として開催しました。講師は区職員が務め、サポートとして信濃町シニア活動館を拠点に活動している踊りのグループである「しなの会」にご協力いただきました。

【令和元年度】

地域センター10所を会場に、前期10回・後期10回の計20回開催しました。講師は新宿区主催の東京2020大会気運醸成イベントにも出演したNPO法人舞はんど舞らいふが務めました。



全ての会場に参加された方もいらっしゃるなど、リピーターが多い講習会でした。



参加者は、振付を講師に確認しながら楽しく踊っていました。



振付を楽しく習得していただくためにスタンプカードを導入。講習会に5回参加した方に記念品をプレゼントしました。

古代オリンピックから日本へ 想いをつなぐトーチ展

日 時	平成30年8月29日(水)～9月9日(日)各日10時30分～20時
会 場	伊勢丹新宿店(新宿3-14-1)
参加者数	2,244名
共 催	新宿クリエイターズ・フェスタ実行委員会
後 援	ギリシャ共和国オリンピック市、ギリシャ文化・スポーツ省スポーツ事務局

内 容

聖火が採火されるギリシャと聖火リレーの最終地点となるオリンピックスタジアム（国立競技場）がある新宿区とをつなぐ特別展として、新宿区及び駐日ギリシャ大使館、在日ギリシャ商工会議所の主催で、伊勢丹新宿店内の特設会場で実施しました。本展示会では、ギリシャ在住のストラトス・クリム氏所蔵のコレクションから、聖火リレーが始まった1936年のベルリン大会から2016年のリオデジャネイロ大会までの夏季オリンピック全19大会で実際に使用されたトーチ24本をはじめ、冬季オリンピックから6本、パラリンピックから6本を含む計36本の貴重なトーチを展示しました。

このほか、採火式の巫女の衣装や、採火式の様子を収めた映像なども展示しました。

オープニングセレモニー



聖火トーチ所有者 ストラトス・クリム氏(左端)、駐日ギリシャ共和国経済商務部 イリニ・カマー一等書記官(左から3番目)、吉住区長(中央)、在日ギリシャ商工会議所 トニー・アンドリオティス会頭(右から3番目)らによるテープカットが行われました。

トーチなど所蔵品の展示



トーチは当時の最先端の技術で大会を象徴するデザインとして制作されたもの。いずれも歴史的価値の高いものです。

報道写真展



歴代の聖火リレーを振り返る写真展。来場者からは当時に懐かしむ声もありました。

【運営協力】(順不同)

ストラトス・クリム氏(聖火トーチ所有者)、日本ギリシャ協会、新宿区スポーツ推進委員

【同時開催】朝日新聞報道写真展

東京2020大会に向けた500日前記念イベント ～新宿から世界へ～ キミがかがやく 夢・チャレンジ!

日 時	平成31年3月3日(日)10時～16時30分
会 場	西新宿小学校、旧淀橋第二中学校、西新宿子ども園(西新宿4-35-5)
参加者数	約2,000名
内 容	

東京2020大会の開催まで500日前を記念して開催した本イベントは「多様性と調和」をテーマに、文化体験やスポーツ体験などの多彩な体験を通じて、さまざまな人々が集い、交流し、互いに楽しむ場をコンセプトとして実施しました。



当日は、あいにくの雨となったため、一部のスポーツ体験を屋外から屋内に変更するなど臨機応変な対応を行いました。

体験コーナー、交流コーナー

乳幼児から高齢者、外国人まで多くの来場者が、スポーツ体験をはじめとした多彩な体験を思い思いに楽しんでいました。

おひるねアート体験



サッカーなどをテーマにした絵柄を用意。多くの親子連れが写真を撮って楽しみました。

異文化体験



世界の民族衣装を着てみたり、世界各地のゲームで遊ぶ体験ができました。

染色体験 (コースター作り)



美しいコースターができあがりました。

新宿の伝統産業である染色の体験。染物職人が綺麗に作るコツをアドバイスしてくれました。

障害者制作作品の展示・販売



作品の展示・販売などを通じて、来場者との交流を楽しみました。

体験教室

野球の投げ方教室、ソフトバレーボール教室、サッカー教室、走り方教室、体幹教室、体操教室など、子どもたちがアスリートの技に間近に触れる貴重な経験となりました。

野球の投げ方教室



東京ヤクルトスワローズの元プロ野球選手たちから楽しく丁寧に野球ボールの投げ方を学びました。

ソフトバレーボール教室



オリンピックである山本隆弘氏(バレーボール)が楽しくできるバレーボールのコツを丁寧にアドバイスしていただきました。

ステージショー・講演会・コンサート

手話ダンスショーやチアダンスショーなどの迫力あるステージイベントや、オリンピックである星奈津美氏（競泳銅メダリスト）による講演会、小・中学生によるコンサート等を行いました。

手話ダンスショー



聴覚障害のある方も見て、踊って、楽しめるダンスショーに、会場は盛り上がりました。

夢・未来コンサート



西新宿中学校E組（特別支援学級）の生徒たちが活気のある和太鼓パフォーマンスを披露しました。

【出演団体】（順不同）

淀橋第四小、四谷第六小、西戸山小、西新宿中、落合中、NPO法人舞はんど舞らいふ、西戸山トワラーズ

【出展団体】（順不同）

日本コカ・コーラ(株)、アサヒビール(株)、ENEOS (株)、富士通(株)、(株)明治、KNT-CTホールディングス(株)、総合警備保障(株)、東京ガス(株)、東武トップツアーズ(株)、(株)朝日新聞社、丸大食品(株)、(一社)新宿区サッカー協会、新宿区グラウンド・ゴルフ協会、新宿区スポーツチャンバラ協会、新宿区民踊連盟、十二社商店親睦会、新宿区小学校PTA連合会、(福)新宿区社会福祉協議会、新宿区障害者福祉協会、(福)南風会シャロームみなみ風、NPO法人ひまわりProjectTeam、(一社)伊那市観光協会、愛媛県松山市

【運営協力】（順不同）

新宿区教育委員会、西新宿小学校、西新宿子ども園、東日本旅客鉄道(株)、(公財)日本陸上競技連盟、東京ヤクルトスワローズ、早稲田大学チアリーダーズFALCONS、宝塚大学、桜美林大学、日本おひるねアート協会、新宿区体育協会、千和多染工、新宿区東京2020区民協議会

やってみよう！アーティスティックスイミング

日 時	令和元年7月15日(月・祝)10時～12時
会 場	新宿スポーツセンター(大久保3-5-1)
参加者数	47名

内 容

講師は、新宿区出身であり、リオデジャネイロ2016オリンピックでアーティスティックスイミングのデュエットとチームの2種目で銅メダルを獲得した三井梨紗子氏と、世界トップレベルのラスベガスの水中ショーで唯一の日本人パフォーマーとして活躍している宮崎夏実氏が務めました。

- ・アーティスティックスイミングのトレーニング
- ・アーティスティックスイミング体験
- ・三井氏と宮崎氏のパフォーマンス見学



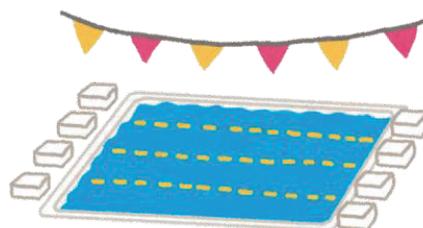
まずは、体育室でアーティスティックスイミングのトレーニングからスタート。



次は、プールに移動し、水中での演技を体験。子どもたちは演技の難しさを実感していました。



三井氏(右)と宮崎氏(左)のパフォーマンス見学。参加者は、2人の息の合った迫力の演技に圧倒されました。



「その応援から感動がはじまる！チャレンジ！2020」 絵画コンクール

日 時	募集期間：令和元年7月上旬～9月6日(金) 表彰式：令和元年12月1日(日)
会 場	表彰式：落合第二中学校(西落合1-6-5)
参加者数	1,206名

内 容

2020年に応援したいことやチャレンジしたいことをテーマに、子どもたちの視点で2020年への大きな夢を描く絵画コンクールを実施しました。区内在住の小・中学校、特別支援学校の児童・生徒を対象に募集し、1,206点の応募がありました。入賞18作品については、受賞者への表彰式を行ったほか、作品展示も行いました。

また、応募作品を活用して日めくりカレンダーを制作したほか、配電地上機器への装飾(P.46参照)を行いました。

絵画コンクール表彰式 (250日前記念イベント内で実施)



入賞者は緊張しながらも晴れ晴れとした表情で吉住区長から賞状を受け取りました。

作品展示



【250日前記念イベント】



【本庁舎1階】
令和2年1月31日(金)～2月14日(金)

日めくりカレンダー

絵画コンクールの応募作品をすべて掲載した日めくりカレンダーを作成し、区立学校全40校の児童・生徒及び絵画コンクール応募者に配布しました。



東京 2020 オリンピックまであと5日

学ぼう！オリンピック競技
水泳
Aquatics
(競泳/リレー)
メドレーリレーは、
個人メドレーの順番とは違って、
背泳ぎ→平泳ぎ→
バタフライ→自由形の順で泳ぐよ。

大会開催までの日数や、大会に関する豆知識も掲載しました。



保護者・学校関係者からの感想

- ・「自分の息子の作品が掲載されていて驚きました。記念になります。」(保護者)
- ・「賞に選ばれた児童は大変喜び、これを機に意欲的に活動しています。」(小学校副校長)
- ・「子どもたちの温かい作品が掲載されていて、毎日めくるのを楽しみにしています。」(中学校校長)

【共催】新宿区教育委員会、新宿区立小学校PTA連合会、新宿区立中学校PTA協議会

東京2020オリンピック・パラリンピック開催まであと1年！ 記念イベントin新宿～アスリートのスゴさを体感！～

日 時	令和元年7月27日(土)10時～20時・28日(日)10時～16時
会 場	新宿コズミックセンター(大久保3-1-2)
後 援	一般社団法人新宿区体育協会
参加者数	2,275名

内 容

各種スポーツの体験だけでなく、アスリートによる競技のデモンストレーションを通じて、アスリートの「スゴさ」が間近で実感できました（主催：新宿区及び（公財）新宿未来創造財団）。

- ・体験教室とデモンストレーション（空手道、バスケットボール、投げ方、走り方）
- ・東京2020大会パートナー企業による展示や体験ブース（VR体験）ほか



空手道教室では親子で実践的な護身術も教わりました。



リオオリンピックで8位入賞に貢献した吉田亜沙美氏からも熱のこもった指導をいただきました。



アスリートのパフォーマンスを間近で見た子どもたちは大興奮！



アスリートの皆さんとの貴重な時間は子どもたちにとってもかけがえのないものになりました。

【運営協力】（順不同）

新宿区空手道連盟、新宿区中学校体育連盟(野球・バスケットボール・陸上競技)、新宿区少年軟式野球連盟、東京ヤクルトスワローズ、アルバルク東京、ALSOK空手道部、城西大学陸上競技部、ENEOS(株)、富士通(株)、(株)朝日新聞社、総合警備保障(株)

【参加アスリート等】（順不同）

空手道 三苦雄太氏、守屋武蔵氏、中澤弘輝氏
 バスケットボール 吉田亜沙美JBAアンバサダー(元日本代表)、アルバルク東京アカデミーコーチ
 投げ方(野球) 河端龍氏、徳山武陽氏
 走り方 塚原直貴氏(4×100mリレー銀メダリスト)、城西大学陸上競技部

スポーツを科学する

日 時	令和元年7月27日(土)10時～18時・28日(日)10時～16時
会 場	新宿コズミックセンター(大久保3-1-2)
参加者数	1,063名
内 容	

スポーツの起源や歴史を学びながら、各種スポーツが持つ科学的な要素である原理原則を解き明かし、人間の能力や機能との関わりを探りつつスポーツと健康を身近なものとして捉える参加体験型展示を行いました。

【展示】

- ・スポーツの起源とルールの変遷
- ・数字で見る記録/人間の能力はすごい！ ほか

【体験】

- ・「エアーカーリング」“ハウスの中心を狙おう”
- ・「ボルダリング」“フリークライミングに挑戦”
- ・「バスケットボール」“シュートを決めよう”
- ・「ボールスピード」“ボールの速さを計ろう！” ほか



走り幅跳びやハンマー投げなど各種目の世界記録が等身大パネルで実感できました。



バスケットボールのシュートで制限時間内に何点取れるかに挑戦しました。



フリークライミングは、手を置く場所や足をかける場所をよく考えながら登ります。

【運営協力】

(公財)日本科学技術振興財団・科学技術館

ラグビーワールドカップ2019™パブリックビューイング

期 間	令和元年9月20日(金)～11月2日(土)計14日間
会 場	歌舞伎町シネシティ広場(歌舞伎町1-19) 伊勢丹新宿店 本館屋上(新宿3-14-1)
参加者数	計4,060名
内 容	

東京2020大会開催の前年となる2019年、ラグビーの世界王者決定戦であるワールドカップが、アジア初開催として日本にやってきました。

区では、区民や来街者がともにスポーツを楽しむ機会を提供するとともに、観戦を目的に来日した外国人観光客に向け、安心して楽しめるまち新宿を広くPRすることを目的にパブリックビューイングを行いました。

パブリックビューイングは、延べ14日間実施。なかでも9月28日の日本対アイルランド戦は大変な盛り上がりでした。試合開始前に行ったルール解説映像の放映や対戦国の紹介等のステージプログラム中に満員となり、客席にはアイルランドのファンの姿も。試合が始まると大きな声援が送られました。対戦相手のアイルランドは当時世界ランキング2位の格上で、優勝候補の一角でしたが、そのアイルランドに日本は劇的な勝利を取めました。ノーサイドのあとは両国のファンが讃え合う姿もみられるなど、目立った混乱もなく、応援の熱気冷めやまぬままに終了しました。



新宿2020サポーターの皆さんも体験ブースなどで活躍していました。



9月28日の日本対アイルランド戦。勝利を取めた瞬間、その日一番の大歓声に包まれました。



伊勢丹新宿店本館屋上の会場も盛り上がりました。

【会場別日程】

歌舞伎町シネシティ広場	9/28(土)、29(日)
伊勢丹新宿店 本館屋上	9/20(金)～26(木)、 10/5(土)、13(日)、19(土)、20(日)、11/2(土)

新宿区・伊那市の子どもたちによる オリンピック・パラリンピックに向けた！体験交流ツアー

期 間	令和元年11月3日(日)～4日(月・祝)
会 場	長野県伊那市
参加者数	62名(新宿区の小学生(4～6年生)：36名、伊那市の小学生：26名)
内 容	

新宿区と友好提携を結んでいる長野県伊那市に新宿区の小学生が訪問し、一泊二日のパラスポーツ体験等を通じた交流を行いました。新宿区の子どもたちは、ボッチャ体験で伊那市の子どもたちにどこにボールを投げたら良いか説明するなど楽しみながら交流しました。

- ・ボッチャ体験
- ・東京五輪音頭-2020-
- ・草木染め体験 ほか



草木染めしたオリジナルの模様のハンカチ

ボッチャ体験



新宿区の子どもたち(黄ビブス)と伊那市の子どもたちが一緒になってボッチャを楽しみました。

記念撮影



ボッチャ体験や東京五輪音頭-2020-で汗を流した後、記念撮影をしました。

草木染め体験



模様が出るように輪ゴムで布を結び、草木を煮出した染料に布を浸して、オリジナルの模様のハンカチを作りました。

※東京2020大会開催期間中に伊那市の子どもたちが新宿区を訪問し、交流事業を行う予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため中止としました。

東京2020大会に向けた250日前記念イベント ～新宿から世界へ～ ひろがる未来に 夢・チャレンジ!

日 時	令和元年12月1日(日)10時～15時
会 場	落合第二中学校(西落合1-6-5)、落合第三小学校(西落合1-12-20)
参加者数	約3,100名
内 容	

250日前記念イベントは「未来への継承」をテーマに、多くの団体の参画のもと、子どもから高齢者、障害者、外国人の方など、誰もが楽しめるコンテンツを充実して展開しました。これまでのカウントダウンイベントの集大成として、スポーツ体験、文化体験、来場者みんなで踊る東京五輪音頭-2020-、講演会、コンサートなど、盛りだくさんの内容で実施しました。



体験教室

シッティングバレー教室、柔道教室、サッカー教室、走り方教室、体操教室など、子どもたちがオリンピック・パラリンピアンの方の技に間近に触れる貴重な経験となりました。

シッティングバレー教室



真野嘉久氏(元日本代表監督)らが、座ってプレーするコツを分かりやすくアドバイスしました。

柔道教室



オリンピックである谷本歩実氏(63kg級金メダリスト)による直接の指導に子どもたちは大興奮でした。

体験コーナー

子どもから大人まで多くの来場者が、スポーツ体験やパラ陸上・義肢体験などの多彩な体験を、思い思いに楽しんでいました。

パラ陸上・義肢体験



義足での歩行は難しくもあり、フワフワした感覚を体験しました。

ダイバーシティ ウォールパズルアート体験



来場者みんなで色を塗ったり、メッセージを書いたりして一つの大きな作品を作り上げました。

コンサート・みんなで踊る東京五輪音頭-2020-

中学生によるコンサートやダンス、「みんなで踊る東京五輪音頭-2020-」に、多くの子どもたちが参加しました。

コンサート



落合中学校や落合第二中学校の演奏が、会場を賑やかに盛り上げました。

東京五輪音頭-2020-



子どもから大人まで、東京五輪音頭-2020-を笑顔で踊り、会場が活気に溢れていました。

ボランティア

新宿2020サポーター21名が当日のイベント運営を担ったほか、落合中学校、落合第二中学校の生徒や目白大学の学生にもボランティアとしてイベントを支えていただきました。

イベント前日(チラシ配布)



落合第二中学校の生徒が溢れる笑顔でイベント周知を行いました。

イベント当日(受付)



受付や、ステージ運営で活躍していました。

新宿2020サポーターPRコーナー



活動紹介や登録受付を行いました。

【出演団体】(順不同)

落合中、落合第二中、NPO法人舞はんど舞らいふ

【出展団体】(順不同)

日本コカ・コーラ(株)、トヨタ自動車(株)、ENEOS(株)、富士通(株)、(株)明治、総合警備保障(株)、東京ガス(株)、(株)朝日新聞社、丸大食品(株)、(福)新宿区社会福祉協議会、(福)新宿区障害者福祉協会、新宿区立小学校PTA連合会、愛媛県松山市、(一社)伊那市観光協会、NPO法人ひまわりProjectTeam、(福)南風会シャロームみなみ風、東京デザインテクノロジー専門学校

【運営協力】(順不同)

新宿区教育委員会、落合第三小、(公財)新宿未来創造財団、(一社)新宿区体育協会、(公財)日本陸上競技連盟、NHK(日本放送協会)、早稲田大学チアリーダーズFALCONS、宝塚大学、目白大学、(公財)鉄道弘済会、(一社)日本パラバレーボール協会、新宿区スポーツチャンバラ協会、千和多染工、新宿区東京2020区民協議会

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた展示会

期 間	令和3年3月20日(土・祝)～5月23日(日) (4月25日～5月23日は新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言に伴い休館)
会 場	新宿歴史博物館(四谷三栄町12-16)
参加者数	1,446名
内 容	

1年延期となった東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への気運を高めるため、令和元年度に実施した区内小・中学生を対象とする絵画コンクール受賞作品のパネル展示を中心に、大会に向けた区の実情や、東京2020大会の競技紹介パネルなどを展示しました。

※新宿歴史博物館所蔵資料展「1964 オリンピックと新宿」との同時開催。

【展示内容】

- ・「その応援から感動が始まる！チャレンジ！2020絵画コンクール受賞作品」パネル
- ・「新宿2020サポーター紹介」パネル
- ・「東京2020大会区内開催競技紹介」パネル
- ・「気運醸成の取組み」動画放映



絵画コンクール受賞作品のパネル展示



気運醸成の取組みを動画で紹介

新宿歴史博物館所蔵資料展「1964オリンピックと新宿」



1964年東京オリンピック前後の関連資料や写真など80点余りを展示しました。

READY STEADY TOKYO – 陸上競技 ライジングスターチャレンジ

日 時	令和3年5月8日(土)8時30分～10時30分
会 場	国立競技場(霞ヶ丘町10-1)
参加者数	42名

内 容

東京2020大会に向けたテストイベントに伴う子ども向けの体験会を開催しました（主催：新宿区、渋谷区）。参加した子どもたちは、東京2020大会で実際に選手たちが走るトラックを使い、北京2008オリンピック陸上競技4×100mリレー銀メダリストの塚原直貴氏と一緒に50m走などを行いました。

※参加者の事前の健康観察や、同伴者の制限（保護者1名まで）など、徹底した感染予防対策のもと開催しました。



子どもたちは思いきりトラックを駆け抜けて楽しんでいました。



東京2020大会に向けて準備が進む国立競技場での貴重な体験をみんなで共有しました。

東京オリンピック・パラリンピック聖火リレートーチ巡回展示

日 時	令和3年7月3日(土)・4日(日)各日9時～17時
会 場	新宿スポーツセンター(大久保3-5-1)
参加者数	約700名

内 容

令和2年11月2日から令和3年7月9日の期間、東京都による東京2020大会聖火リレートーチの巡回展示が都内全62区市町村で行われました。

新宿区では、新宿スポーツセンターで展示を行い、多くの方にご覧いただきました。



聖火リレートーチの前で家族で記念撮影



オリンピック聖火リレートーチ(左)
パラリンピック聖火リレートーチ(右)